

楠の木

発行
令和4年3月1日
第64号
豊明市立沓掛中学校
PTA広報部

「感謝・感謝・感謝！」

PTA会長

この二年間で環境はガラリと変わりました。今までのやり方では通用せず、外部の環境にあらがうことができませんでした。その中で、変化を恐れないこと、そして大事にしていく不易流行など、考えて行動することが求められました。常に活動の原点には「生徒の成長のため」がありました。様々な行事の裏では、先生方の「何とか生徒たちに良い思い出を作ってあげたい」という想いを感ずることができ、保護者として頼もしくもあり、嬉しくもありました。そして協力していただいたPTA委員の皆様、保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

この新聞を機に、沓中生みんなに伝えたいことは、「迷ったらやれ」ということです。「迷う」ということはできるかもしれないと少なからず考えているからです。それは「可能性がある」ということです。どんどんチャレンジしてください。やるかやらないかだけです。一人ひとりが



人生の主役です。素直な沓中生みんなは可能性が無限大！先生も保護者も応援し

ております。沓中生の将来が楽しみでしようがないです。

最後に沓掛中学校に関わる皆様のおかげで副会長、会長を務めることができました。立場から色々な場所や人達と関わらせていただき見聞を広げることができたと感じております。いただいたご縁と感謝の気持ちを、これからも地域の一人として沓掛中学校を見守り続けることとお返しいたします。本当にありがとうございます。

笑顔あふれる学校生活に

校長

先日、卒業アルバムが届きました。学級のページを見ると、そこには生徒たちのとびっきりの笑顔が並んでいました。はじけるような笑顔、少しはにかんだ笑顔、緊張気味の笑顔。カメラのレンズに向けられた生徒の素

の表情を見て、嬉しさや懐かしさが込み上げてきました。コロナの感染防止のためマスクの着用が習慣となって、二年が経ちます。学校生活でもマスク越しでの対面が日常で、相手の顔から見えるのは目元の表情だけです。「本音の気持ちはどうなんだろう」と不安に思うことがあります。そして、対話の重要性を改めて感じていきます。会話の内容はもちろんですが、話すときの声のトーンや口調に表れる感情も含めて、相手の気持ちを理解していく。当たり前前のことですが、マスク越しの生活になってから、特に大切にしていることです。コロナ禍で様々な制限がある中でも、生徒たちは授業や行事、部活動に精一杯取り組んでいます。工夫しながらできることを考えて取り組む姿に感心し、見せてくれる笑顔に勇気を得ています。マスクの下に、生徒たちの心の底から笑った顔が満ちあふれるように、教育活動を進めていきたいと思えます。そして、一日も早くコロナが収束し、生徒たちにとびっきりの笑顔がアルバムの中ではなく、学校の日常生活の至る所で見られることを願っています。

生徒たちの元気な活動の源は、保護者の皆様日々子どもたちの健康を気遣い、揺れ動く子どもたちの気持ちを支えくださっているお陰にあると大変感謝しております。今後も引き続きご支援をいただきますようお願いいたします。

PTA活動報告

3月6日	新旧合同委員会	11月11・12日	第3回あいさつ運動
5月8日	第1回役員会・委員会	11月13日	校内俳句コンクール審査会
6月11・14・15日	第1回あいさつ運動	11月18日	下校指導
6月18日	SNSトラブル防止教室	11月29日	校内俳句コンクール表彰
6月19日	第2回役員会・委員会	1月11・12日	第4回あいさつ運動
夏季休業期	夏季休業 各地区街頭指導	1月15日	第5回役員会・第4回委員会
9月4日	第3回役員会・委員会	2月14日	書き損じはがき集約締切
9月13・14・15日	第2回あいさつ運動	2月7・8日	第5回あいさつ運動
10月7日	体育大会協力	2月19日	第6回役員会・第5回委員会
11月13日	第4回役員会	3月1日	PTA新聞「楠の木」第64号発行



校内俳句コンクール

十一月十三日、講師に清水みな子先生にお越しいただき、俳句研修会と校内俳句コンクールの審査会を行いました。たくさんのお応募から日頃の沓中生の様子をかいま見ることができました。その中から厳選された最優秀賞、優秀賞を発表します。

最優秀賞

梅雨の我が身蒸されるしゅうまい瓜二つ

一年六組

優秀賞

あたたかな風にふかれて係決め

一年六組

さくらさくらぼくのこころにゆめがさく

一年三組

田の緑横目に走る通学路

二年一組

日常がかわっていったもう春か

一年二組

桜舞う歩くこの道進む道

三年五組

飛び越えるバーの上には夏の空

二年二組

あいさつ運動



今年度も、登校時挨拶運動を行いました。ほとんどの子が自分から進んで挨拶をしてくれ、中には足を止めて深く頭を下げて挨拶をしてくれる子もいて感心しました。

今年度もマスクをつけての学校生活でしたが、挨拶の際に、マスク越しではありましたが、元気な笑顔をたくさん見ることができて安心しました。

コロナ禍でまだまだ制限はたくさんありますが、一日も早くマスクを外しての生活に戻り、元気な表情が見られる日が楽しみです。

PTA各部より



○生活部長

たくさんのお我慢や制限がある中ではありましたが、私たちはPTA役員として、子どもたちの近くで関わられたことに感謝しています。

大きな行事でもある体育大会での活動は、他の委員さんたちと一丸となって活動できたこともあり、達成感と感動でいっぱいでした。

挨拶運動では、元気に挨拶をする子もいれば、恥ずかしそうにする子もいたり、たくさんのお子どもたちに触れ合うことができたことも、とても嬉しく思います。今年度もこの運動は続けてほしいと思います。

一年間お疲れさまでした。

○文化部長

今年度の文化部の活動として「SNSトラブル防止教室」を開催しました。警察の方にお越しいただき、中学生が巻き込まれる犯罪が数多くあることを学びました。また文化祭では、狂言共同社による狂言を鑑賞しました。現代とは違う言葉遣いで難しく感じましたが、その中にも笑いもあり、日本の古き良き時代を体感できました。

長引くコロナ禍の中、PTA活動において学ぶことも多く、お力添えいただいた皆さまに心より感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

○広報部長

広報部の活動としまして、コロナ禍ではありましたが、俳句や体育大会、三年生の歌声集会などに参加ができたことに感謝しています。

子どもたちの成長を形にできたことを嬉しく思っています。ご協力をして下さった皆さまに感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

■編集後記■

PTA新聞「楠の木」の発行にあたりご多忙の中ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。

令和三年度 広報部員

PTA新聞「楠の木」は
沓中ホームページにも
掲載されています。
ご覧ください。



http://toyoake.jp/kutsukake-jh
http://toyoake.jp/kutsukake-jh/index.php



R3年10月7日

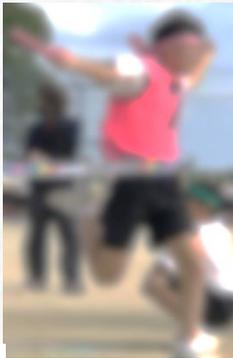
体育大会



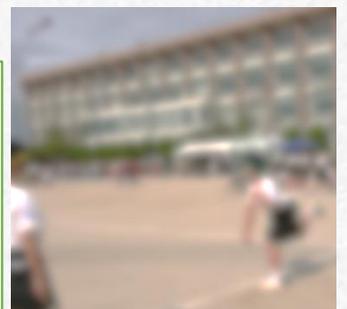
Have Fun to Fight
~勝負の喜び~ 今しかできないことがある

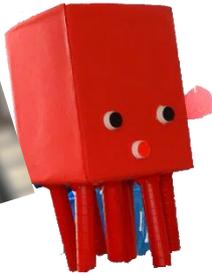


ご自身のお子様も含め、臨場感あふれる写真を間近で撮影できるのも広報部ならでは！
カメラが好きな方など、ぜひ広報部へ



観覧席への入れ替えも大変スムーズに行うことができました。
ご協力ありがとうございました





文化祭

R3年10月28日




歌声の会

R3年12月22日

